



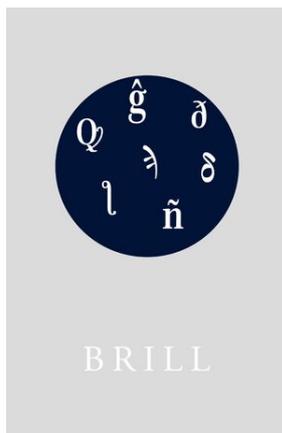
May 2025 / KS-4556

ご注文承り中!!

小島千枝、竹内雅俊編
国際法への日本のアプローチ
— 理論と実践 —
Japanese Approaches to
International Law: Theory and Practice

Kojima, Chie / Takeuchi, Masatoshi (eds.), Japanese Approaches to International Law: Theory and Practice. (International Law in Japanese Perspective 17) 360 pp. 2025:8 (Brill / Nijhoff, NE) <747-764>
ISBN 978-90-04-54521-2 hard ¥44,074 (税込)

国際法への日本の貢献を論じる重要タイトルが刊行



本書は国際法の形成・施行への日本の貢献に関する歴史的発展、論争、将来の課題を分析するものです。国際法に関連する諸問題への日本政府の態度や、日本の学术界において発展した関連する理論や概念、日本における国際法の効果的な施行を助けた、あるいは妨げた主要な国内の判例・法・政策について議論した論考を収録しています。

本書は国内の法資料、政策文書、学術文献に基づき、日本の国際法へのアプローチを理解するための包括的なハンドブックです。法学、日本の法律問題、国際法、国際公法などに関心を持つ研究者・研究室に必備の一冊としてお勧めいたします。

